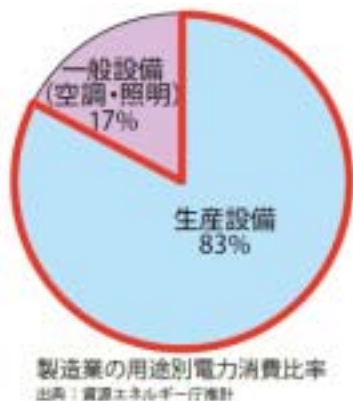


《 節電対策チェックシート (製造業版 2011年6月) 》

我が社で行える節電対策を手軽に確認できるチェックシートです。資源エネルギー庁が平成23年5月に発表した「小口需要家の節電行動計画の標準フォーマット」のデータを元に作成してあります。『節電・計画停電対策マニュアル(製造業版)』と併せてご活用ください。



左記グラフの数値を元に計算した削減率の割合(%)が「基本の節電対策」の数値です。実行チェックにチェックし、その項目の削減率の割合を合計して、節電目標(%)に記入します。

節電目標(%)と電力料金から節約金額を計算し、節電目標(円)に記入します。経営への効果を金額で表しましょう。

節電実績(%、円)には、今夏の請求書より実績を確認し、昨年度からの削減率と削減金額を記入します。

$$\text{節電目標(円)} = \text{昨年夏の電力量} \times \text{節電目標(\%)} \times \text{1kwh 当たり電力量料金(円)}$$

事業者名	
責任者名	

節電目標	%	円
節電実績	%	円

一般設備の 基本の節電対策		ピーク時間の電力消費内訳	機械・設備毎の節電効果目安	建物全体に対する節電効果目標	実行チェック	個別に計算できる場合
照明	使用していないエリアは消灯を徹底する。	8% ×	()% = ()%		<input checked="" type="checkbox"/>	%
	白熱灯を電球形蛍光ランプや LED 照明に交換する。(節電効果:白熱灯 60W → ①電球形蛍光ランプ、②LED 電照明、に交換した場合)		① 76% ② 85%	= ①6.1% ②6.8%	<input checked="" type="checkbox"/>	%
空調	工場内の温度を28℃とする。(または、風通しなど室内環境に配慮しつつ、28℃より若干引き上げる) (節電効果:室内温度設定を2℃上げた場合)	11% ×	6%	= 0.7%	<input checked="" type="checkbox"/>	%
	外気取入量を調整することで換気用動力や熱負荷を低減する。(節電効果:換気ファンの間欠運転または停止により30%導入量を低減した場合)		8%	= 0.9%	<input checked="" type="checkbox"/>	%
	室外機周辺の障害物を取り除くとともに、直射日光を避ける。(節電効果:日射の影響を受ける室外機によらずをかけた場合)		10%	= 1.1%	<input checked="" type="checkbox"/>	%

●記載している節電効果は、機械・設備毎の消費電力に対する節電効果の想定割合の目安です。そのため、設備内容や利用状況等によって効果は異なる場合があります。

節電量が簡単に算出できる上記の項目以外にも、様々な対策があります。次ページを参考に、実行可能な節電活動に取り組んでいきましょう。

生産設備等の 基本の節電対策		ピーク時間の電力消費内訳	機械・設備毎の節電効果目安	建物全体に対する節電効果目標	実行チェック	個別に計算できる場合
生産設備	不要又は待機状態にある電気設備の電源オフ及びモーター等の回転機の空転防止を徹底する。	49%	()%	= ()%	<input checked="" type="checkbox"/>	%
	電気炉、電気加熱装置の断熱を強化する。 (節電効果:保温施工の実施例)	8%	×	7% = 0.6%	<input checked="" type="checkbox"/>	%
ユーティリティ設備	使用側の圧力を見直すことによりコンプレッサの供給圧力を低減する。 (節電効果:単機における0.1MPa低減時)	15%	×	8% = 1.2%	<input checked="" type="checkbox"/>	%
	コンプレッサの吸気温度を低減する[設置場所の室温と外気温を見合いする]。 (節電効果:単機における吸気温度10℃低減時)			2% = 0.3%	<input checked="" type="checkbox"/>	%
	負荷に応じてコンプレッサ・ポンプ・ファンの台数制御を行う。(節電効果:コンプレッサ5台システムでピーク負荷60~80%の場合)			9% = 1.4%	<input checked="" type="checkbox"/>	%
	インバータ機能を持つポンプ・ファンの運転方法を見直す。(節電効果:弁の開閉状態の確認・調整によりインバータ機能を活用し全圧が80%となった場合)			15% = 2.3%	<input checked="" type="checkbox"/>	%
	冷凍機の冷水出口温度を高め設定し、ターボ冷凍機・ヒートポンプ等の動力を削減する。(節電効果:利用側の状況を確認しながら7℃→9℃へ変更した場合)			9%	×	8% = 0.7%

投資なしで行う その他の節電対策		実行チェック	個別に計算できる場合
その他	設備・機器のメンテナンスを適切かつ定期的を実施することでロスを低減する。	<input checked="" type="checkbox"/>	%
啓発活動	節電担当者を決め、責任者(社長・工場長)と関係全部門が出席したフォローアップ会議や節電パトロールを実施する。	<input checked="" type="checkbox"/>	%
	従業員の夏期の休業・休暇の分散化・長期化を促す。	<input checked="" type="checkbox"/>	%
	従業員に対して、家庭での節電の必要性・方法について情報提供を行う。	<input checked="" type="checkbox"/>	%

投資して行う その他の節電対策		実行チェック	個別に計算できる場合
照明	非常灯や誘導灯、常夜灯をLED光源に交換する。	<input checked="" type="checkbox"/>	%
その他	デマンド監視装置を導入し、設定を契約電力△15%とし、警報発生時には予め決めておいた節電対策を実施する。	<input checked="" type="checkbox"/>	%

生産用動力の稼働シフトによる電力ピーク抑制		実行チェック	個別に計算できる場合
稼働シフト	バッチ処理工程を早朝や夜間へシフトする。(早番・遅番対応等)	<input checked="" type="checkbox"/>	%
	連続処理工程を昼間から夜間へシフトする。(熱処理などの加熱工程等)	<input checked="" type="checkbox"/>	%
	事務作業や昼休みの時間を調整し、電力ピークをシフトする。	<input checked="" type="checkbox"/>	%

●空調については電気式空調を想定しています。●節電を意識しすぎるあまり、保健衛生上、安全上及び管理上不適切なものとならないようご注意ください。●節電対策チェックシートは建物の実質的な使用責任者と建物の管理者が協議のうえ作成してください。

※更に詳細な節電量の算出を行う場合は、別紙『節電実践計画(製造業版)』を使用してください。